

イースター礼拝のご案内

<2017年>

4月16日(日)10:10~

説教題:「神に対して生きる者」

聖書:ローマ人への手紙 6:1~11

説教者:横山晋次牧師

イースターエッグプレゼント

(席上献金あり)

礼拝後映写会 (昼食後、上映 上映時間 107分)

(映画鑑賞無料 但し、昼食 300円)

『復活』・・・“イエスの復活”を描いたスペクタクル超大作
百人隊長クラヴィウスは、その時何を見たのか

お問い合わせ先: 庄原市西本町2-9-35 庄原アライアンス教会 Tel 72-0714

イースター(復活祭)は、私たち人間にとって<本当の希望>が
確かにあることを思い出させてくれます。

イエス・キリストが私たちの罪のために十字架にかかれ、3日目に死から
復活され今も生きておられる、と聖書には書かれています。

受難節のこの時、主の十字架の受難をしのびつつ、静かにみことばの前に
ひざまづきたく願っています。

そして、心から主の復活を喜び、感謝をささげ、祝う者でありたく願っています

◎ 3月1日～4月15日 受難節(レント)(四旬節)

主の十字架の受難をしのび、悔い改めをする期間。

40日の日数は、イエスの荒野の断食・祈りの日数にちなんで定められた

	聖日礼拝説教聖書箇所	静聴の時の聖書箇所
3月5日 (日)	黙示録12:7～12	詩篇91:1～16
3月12日 (日)	黙示録12:13～18	詩篇130:1～8
3月19日 (日)	I ペテロ1:3～12	詩篇86:5～10
3月26日 (日)	黙示録13:1～10	詩篇145:1～13
4月2日 (日)	黙示録13:11～18	詩篇118:1～9

◎ 4月9日～4月15日 受難週

レントの最後の一週間で、エルサレム入場、最後の晚餐、裁判など、十字架に至る
主イエスの苦しみを覚える時です。

最後の晚餐がなされ、主が弟子たちの足を洗われた木曜日は「洗足木曜日」

とよばれ、聖餐式や洗足の儀式を中心とした礼拝を行う教会が少なくありません。

4月9日 (日) 棕櫚の日主日	マタイ27:32～44	詩篇118:19～29
4月10日 (月)		ヘブル2:5～18
4月11日 (火)		ヘブル8:1～13
4月12日 (水)		ヘブル9:1～22
4月13日 (木) 洗足日		ヘブル9:23～28
4月14日 (金) 受難日		ヘブル10:1～18
4月15日 (土)		I ペテロ4:1～11